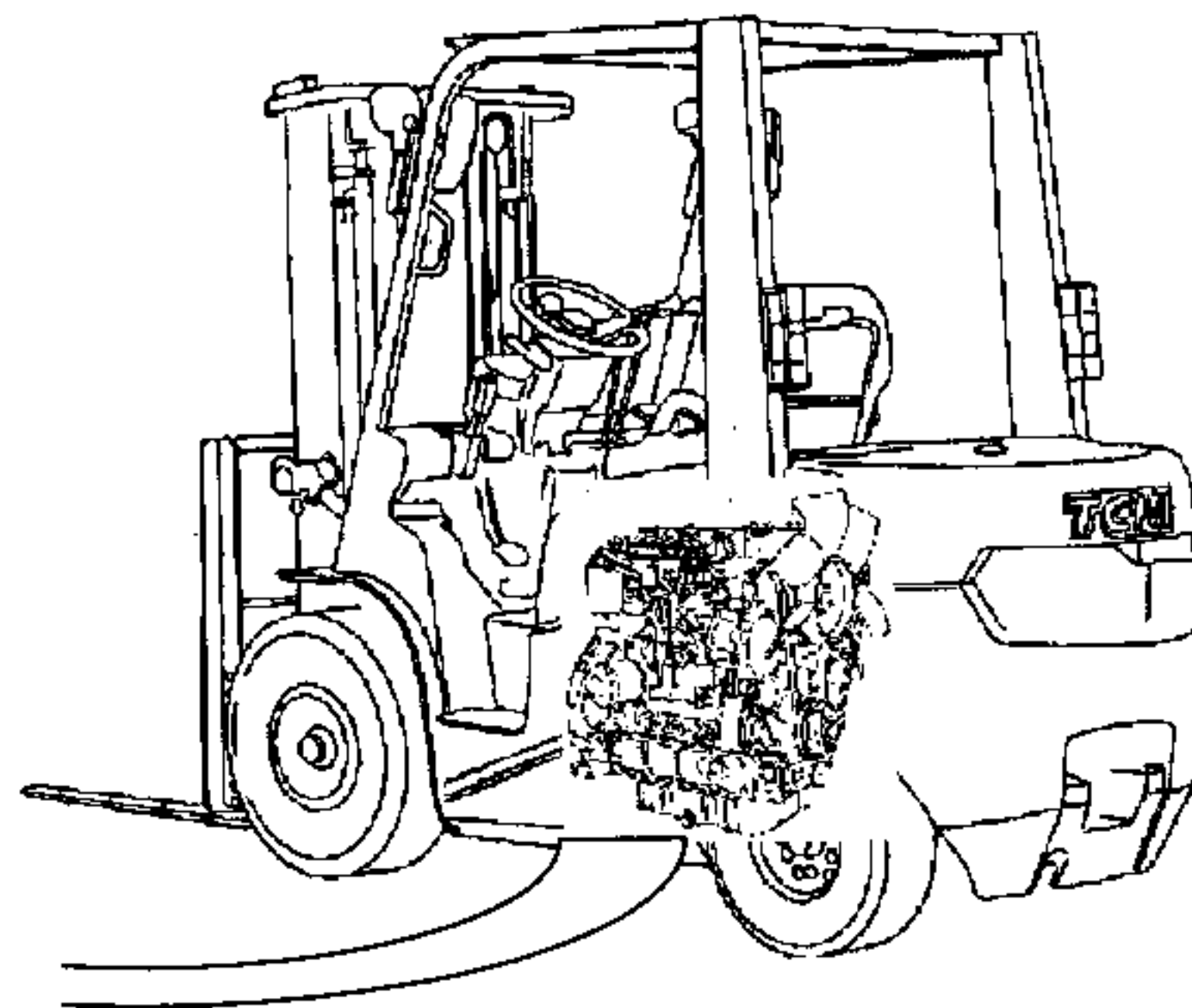
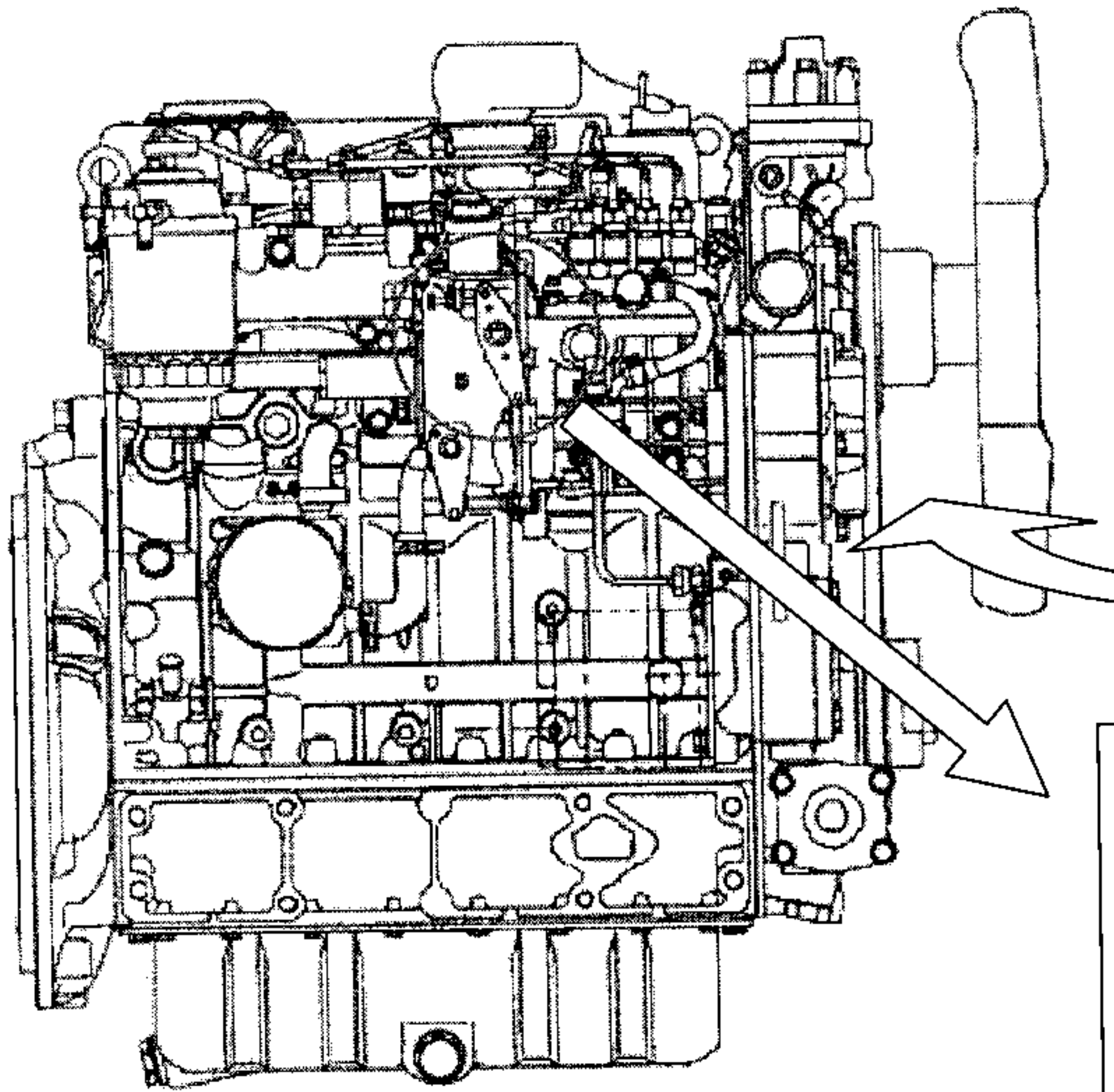
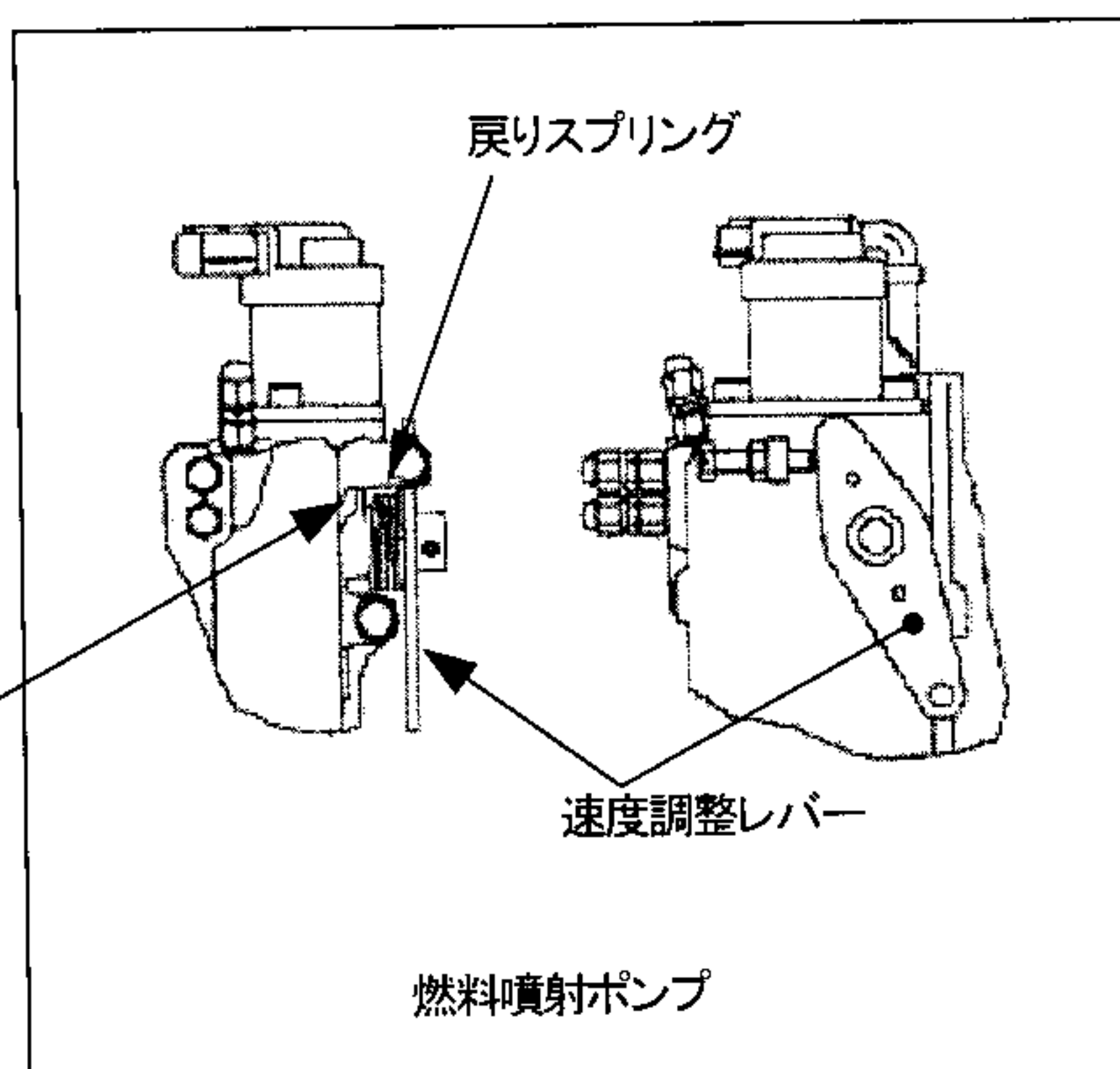


【改善箇所説明図】



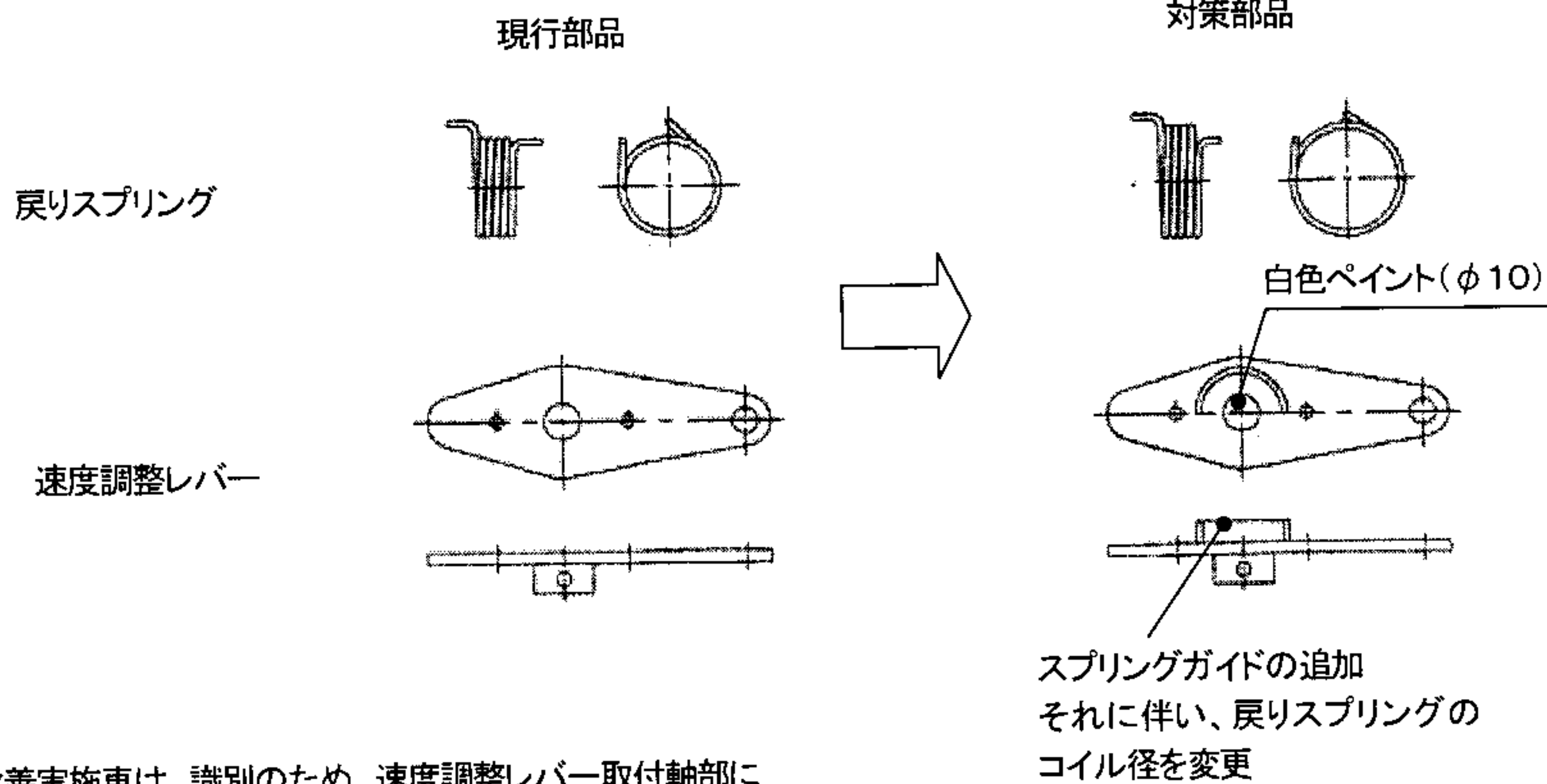
【不具合発生箇所】

原動機において、燃料噴射ポンプの速度調整レバーの構造が不適切なため、当該レバーの戻りスプリングがレバー摺動部にかみ込むことがあり、レバーの戻り力が弱くなり、最悪の場合、アクセルペダルを戻してもエンジンの回転が下がらないおそれがある。



改善内容

対象車の当該速度調整レバーと戻りスプリングを対策品と交換する。



改善実施車は、識別のため、速度調整レバー取付軸部に白色ペイント(φ10)を塗布する。